

★★★2022活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介★★★

基本目標4【施策11】「するスポーツ」「みるスポーツ」「ささえるスポーツ」の推進
2022活躍が期待される少年・少女「チームちば」の紹介

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」に向けて、「チームちば」の活動が本格的にスタートしました。男女総合成績（天皇杯得点）入賞に向け、「チームちば」の若き選手たちの活躍を紹介します。



サッカー

関東ブロック予選結果
千葉県対茨城県（1-1 PK 5-3）
会場：駒沢オリンピック公園
総合運動場 陸上競技場

写真はサッカー少年男子（U-16）
千葉県代表チーム

第77回国民体育大会関東ブロック大会サッカー競技が8月13日から14日にかけて、東京都駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場・第2球技場で開催されました。

今年度の少年男子チームは、県立生浜高等学校の田中章太郎監督のもと、Jリーグクラブチームの柏レイソルU-18とジェフユナイテッド市原・千葉U-18、流通経済大学付属柏高等学校を中心に、チームを構成しました。

代表決定戦は、群馬県を2-1で破った茨城県との対戦となりました。前評判では千葉県が有利と思われましたが、前半開始直後は緊張からか全体的に少し硬さがあり、ボールが落ち着かない状況も見られました。試合が進むにつれ、ボールを保持しながら、徐々にペースを握りチャンスを作り始めましたが、決定機には至らず、ゴールを奪うことができませんでした。それに対して、茨城県はボールを奪ってからカウンターで何度かチャンスを作り、前半15分に一瞬の隙を突き、カウンターからゴールを決め、茨城県が先制しました。その後も一進一退の攻防が続く中、前半32分にCKのこぼれ球を押し込み同点として、前半を折り返しました。後半に入り、選手交代などで、流れを変え、逆転を試みるものの、ゴールは奪えず、試合は、両GKの好守もあり無得点に終わりました。勝負は、PK戦の末5-3で勝利を掴み、「いちご一会とちぎ国体」の出場権を獲得しました。

この関東ブロック大会で得た「チームの結束力」と「粘り強さ」を武器に、栃木国体での活躍を期待しています。

中学生・高校生が出場し関東ブロック大会を通過した競技

サッカー	ボート	ボクシング
バレーボール	体操・新体操	バスケットボール
ハンドボール	ソフトテニス	卓球
馬術	バドミントン	柔道
弓道	ライフル射撃	剣道
スポーツライミング	カヌー	アーチェリー
空手道	なぎなた	ボウリング
ゴルフ	ラグビー	

23競技が激戦区である関東ブロック大会（少年種別）を見事に突破し、千葉県の競技力の高さを示すことができました。そして、いよいよ9月10日から【水泳・体操・バレーボール・弓道（会期前競技）】を皮切りに「いちご一会とちぎ国体」が始まりました。

「チームちば」一丸となり男女総合成績（天皇杯得点）6年連続入賞、女子総合成績（皇后杯得点）12年連続入賞を目指します。

お問い合わせ先：スポーツ・文化局
競技スポーツ振興課
電話 043-223-4104